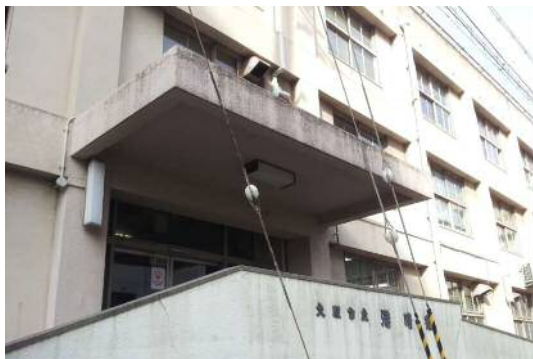


救護施設 大阪市立港晴寮



救護施設 大阪市立港晴寮

は、社会福祉法人みなと寮が、大阪市から指定管理者の指定を受けて運営する福祉施設です。

60年の歴史を持つ当法人の中でも2番目に出来た施設であり、当法人で最初に運営を開始した救護施設です。

救護施設とは生活保護法に基づく福祉施設であり、福祉の原点とも言われている施設です。身体上や心身の理由などにより、独立して日常生活を営むことができない障がい者や生活困窮者を対象に生活全般の支援を行い、健康で文化的な生活を提供しています。

利用者が自立し社会復帰できることを目指して、残存能力や社会資源などを活用し自らの判断と決定により主体的に生活して頂けるよう支援しています。

☆☆☆福祉サービス第三者評価の結果紹介☆☆☆

平成25年1月24日～25日の2日間にわたり、大阪府社会福祉協議会・福祉サービスの「第三者評価」を受審させて頂きましたが、その結果が大阪府ホームページ「福祉サービス第三者評価について」の中で公表されていますので、そのURLをご紹介します。



この結果を踏まえ、当施設では、利用者の方へのサービスの向上を今まで以上にはかつていく所存です。

評価結果については、

大阪府ホームページ「福祉サービス第三者評価について」

<http://www.pref.osaka.jp/chiikifukushi/daisansha/index.html>

から閲覧することができます（H25,5,15 現在、既に掲載されています。）



☆☆港晴寮 OBの方へ☆☆ 当法人の救護施設第2港晴寮では、居宅保護の方を対象とした通所事業を実施中。生活相談や通所での食事等提供を実施しています。興味がおありの方は、当施設居宅事業担当者までお問い合わせ下さい（TEL06-6572-0061）。

**【全国救護施設協議会会長と全国厚生事業団連絡会議会長に
当法人“みなと寮”大西理事長が、再選されました！】**

☆**全国救護施設協議会(全救協)**

全国救護施設協議会（全救協）とは、生活保護法に基づく保護施設である救護施設の全国組織です。救護施設の育成、発展を目指して、全国の救護施設の連絡調整、制度や施策の充実改善に向けた調査研究や運動、利用者へのサービス内容の向上および施設職員の資質向上のための研修事業、会員施設に対する情報提供および相互の情報交換などの事業を行っています。



全国を7つの地区に分けた地区協議会においてもそれぞれ独自の活動を行っており、全救協の構成員は、これらの地区協議会に属する救護施設と位置づけられています。

全救協は、全会員施設が参加する「総会」、各地区協議会より推薦された理事による「理事会」を運営機関として、各地区協議会との緊密な連携のもと、組織の運営にあたっています。

全救協は、社会福祉法人全国社会福祉協議会の内部組織である「全国厚生事業団体連絡協議会」に属する組織として、現在、事務局を全国社会福祉協議会障害福祉部内に置いています。

☆**全国厚生事業団連絡協議会**

全国厚生事業団連絡協議会とは、社会福祉法人全国社会福祉協議会の内部組織である団体連絡協議会として設置されている組織です。

全国厚生事業団連絡協議会の構成組織は、全国救護施設協議会（生活保護法に基づく救護施設の組織）、全国更宿施設連絡協議会（生活保護法に基づく更生施設・宿所提供施設、社会福祉法における第二種社会福祉事業である宿泊所・宿泊施設の組織）、全国婦人保護施設等連絡協議会（売春防止法に基づく婦人保護施設、婦人相談所、および婦人相談員の組織）、全国身体障害者更生施設協議会（身体障害者福祉法に基づく内部障害者更生施設等の組織）の4つです。各組織とも、障害者やその他の社会的援護を要する人々の生活を支援する施設・機関の連絡調整・発展のために活動を行っています。

【平成24年度 事業報告】



当施設の平成24年度の事業計画については、
<http://www.minatoryo.or.jp/about-us/profile/> に掲載されています。

☆☆☆☆☆ 【港晴寮の行事を少しご紹介します！】 ☆☆☆☆☆

焼き肉バイキング・・・5月9日(木)・10日(金)

季節の行事が少ないこの時期、普段の食事と違った雰囲気を楽しんでもらおうと企画しました。

雨が心配されましたが、天気恵まれ、無事に実施することが出来ました。写真は、利用者M氏のピースサインです！

利用者からは、『おなががいっぱいになりました』と言って下さる方が多く、『外で食べるのもたまにはいいなあ』との意見も頂きました。



お笑いなにわ祭・・・6月8日(土)

毎年恒例、チャリティーで行われるお笑いショーです。施設の利用者を招待いつも招待して下さいます。今年もおじゃま致しました。

Kさんは、左のチラシを見せてくれながら、海原はるか・かなたが面白かったと伝えてくれました。Yさんに、どうでしたか？と尋ねると、笑顔になって「結構面白かったです。」と話しておられました。Hさんは「まあまあやったですね」とのお答えでした。

その他の方々も、『もりやすバンバンビカロ』や『ビックリツカサのおもしろマジックショー』にお腹を抱えて笑い、マジックが成功した時には大きな拍手を送っておられました。

みなと浪曲寄席・・・6月15日(土)

浪曲がお好きな方を中心に、地域の浪曲寄席を観に行きました。

Kさんは『メモ帳・ティッシュ・タオル・菓子・貯金箱・ペットボトルの水・アイスキャンデー引換券などお土産をもらいました。』と紙袋の中身を見せてくれました。

ジャズも聞けたと話されており、「秋にまたあるんです。」と、次回のチラシもを見せてくれました。楽しんで頂けたようです。



＜毎年恒例の林間学校＞ 6月17日（月）・18日（火）

昨年までは恒例で、鉢伏高原の民宿にて宿泊を実施していましたが、今年度は淡路島への一泊旅行を実施しました。



花鳥園見学



林間学校



キャンプファイヤー



花火とキャンプファイヤー



阿波踊り会館

利用者の皆さんの感想です…「たくさん食べ過ぎた」「キャンプファイヤーが楽しかった」「もう少し行程にゆとりが欲しかった」「花鳥園の見学が楽しかった」

神戸花鳥園はバリアフリーの施設で、高齢者施設の方や保育園児の見学なども重なり、とても賑やかでした。バードショーやペンギンパレードなどを楽しみました。

この旅行を、明日以降の活力にして頂ければと思います。

＜＜＜社会福祉法人みなと寮の情報公開＞＞＞

☆社会福祉法人みなと寮ホームページ <http://www.minatoryo.or.jp/>

☆大阪市立弘済院第1特別養護老人ホーム <http://www.kosaiin1toku.jp/>

また、平成24年11月19日に、当大阪市立港晴寮のホームページを開設しました。

施設行事や、利用者に提供する献立紹介など、情報公開を実践しています。

☆港晴寮ホームページ

<http://koseiryo.org/>



そのほか、当法人へ就職を希望される学生の皆さま向けに、採用情報サイトを運営しています。 ☆みなと寮採用情報サイト <http://minatoryo.com/>

発行：港晴寮広報担当（編集委員：木田・角田）〒552-0023 大阪市港区港晴 2-4-25

発行年月日：平成25年6月25日

TEL 06-6572-0061 FAX 06-6575-1061